

平成23年度 学校経営方針

『心豊かで、自ら学ぶ、逞しい昭和中の生徒』を育成するためには、教職員がそれぞれの持つ「良さ」を出し合い、かつ、同じベクトルに向かって一丸となっていけば、どんな困難にも屈することはない。

今、学校教育に求められていることは、「人の痛みのわかる生徒の育成」である。知識偏重で頭でっかちな「できる子」を育成するのではなく、温かい心を持った「できた子」の育成を目指して「徳育」を大切にしたい。全ては子どもたちのために！



学校教育目標

心豊かで、自ら学ぶ、逞しい生徒の育成
全力・規律・自立
昭和中学校

目指す生徒像

- 1 全力で挑戦する生徒
- 2 規律正しく、思いやりのある生徒
- 3 基礎的な学力・体力のある生徒
- 4 自ら考え、行動できる生徒

目指す学校像

- 1 夢や目標を実現する力を育てる学校
- 2 心身を鍛え、逞しく成長させる学校
- 3 感動あふれる学校
- 4 保護者・地域から信頼される学校

指導のモットー

『やさしく 厳しく 公平に』 『熱くほめ 熱く叱る』 『チームで指導』

目指す教師像

- 1 情熱と使命感にあふれる教職員
- 2 率先垂範する教職員
- 3 明るく元気で、人間性豊かな教職員
- 4 研修に励み、向上心旺盛な教職員



経営の重点

- 1 組織的、機動的な指導体制を確立する。
- 2 教職員の資質・指導力の向上を図る。
- 3 危機管理意識・体制の強化を図る。
- 4 PDCAサイクルが機能する学校評価に努める。

指導の重点

- 1 集団生活のルールを守り・マナーを身に付けさせる。
- 2 基礎的な学力・体力を身に付けさせる。
- 3 わかる授業を実践する。
- 4 感動ある行事を創造する。